

第2部 高齢者

高知リハビリテーション専門職大学 講師紹介・講座内容

会場
ホール
研修室

7/6 (日) ホール

高齢者と認知症



作業療法学専攻
辻 美和

日本は世界に類をみないスピードで高齢化が進んでいます。年をとると「認知症」はとても身近な病気になります。

いろいろな世代の人が「認知症を知る」ことは、認知症の人、その周りの人の安心につながります。

「あたまの体操」や「からだの体操」を紹介しながら、「認知症の人と環境」について、お話します。

7/20 (日) ホール

加齢による変化って何？ ～生活の中でできる工夫～



作業療法学専攻
平松 真奈美

人生100年時代と呼ばれる現在、認知症予防やフレイル予防は、とても重要です。人は加齢に伴い、「こころ」と「からだ」に変化が起きて、少しずつ生活の中で困り事が増えていきますが、「できること」もたくさんあります。「加齢による変化」を踏まえて、元気で人生を楽しむための生活における工夫について解説します。

8/16 (土) 研修室

転倒予防で健康呼ぼう ～自宅での転倒予防と運動～



理学療法学専攻
田頭 勝之

高齢者の家庭内事故死者数は交通事故死者数の5倍以上となっています。高齢者の家庭内死亡事故のうち、転倒によるものが約18%を占めています。

講義では、家庭内における転倒の要因や転倒予防策、転倒を予防する体作り（運動）について、わかりやすくお話します。

